

ノビノビ! / ドキドキ! / サイコー! /

住んでわかった! ここがすごいぞ オホーツクライフ

一人暮らしをしている先輩たちが、
オホーツクでの暮らしについて本音トーク!
農大生の、楽しくてちょっとワイルドな
「オホーツクライフ」、のぞいてみましょう!

愛用のカメラ片手にどこへでも! 父もカメラが趣味で、時々撮影がてら遊びに来ます

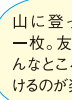
でかい。きれい。うまい。



みんな、休日はどうやって過ごしてる? 私はドライブと、パン屋さんやアイスクリーム屋さん巡り! **アイスはお店によって味が違う。さすが酪農王国!**



温泉がたくさんあるから湯巡りも楽しい。夏は音楽フェス。毎年行ってる!



山に登った時の一枚。友達といんなところに出かけるのが楽しい!



「たこまんま」って知ってる? タコの卵なんだけど、こっちに来て初めて食べた! ジャガイモにはこんなに品種があるなんて知らなかったな。いろいろ実家に送ったら「見分けがつかない」って電話が来たから写メしてもらって全部の品種を教えてあげたよ。



道産子といえば、ゆったりな暮らしに慣れちゃうとさ、帰省した時に疲れない? 「都会は人が多い……」って。



北海道に住むってなかなかできることじゃないから**大学の4年間をここで過ごすのはすごく貴重な経験**。迷ってる子たちには、「おいでよ!」って言いたいね。

あそび

オホーツクエリアだけでなく、広大な北海道をフィールドに休日を過ごせるのが楽しいところ。観光のほかにも、豊かな自然の中でのアウトドアスポーツ・レジャー、温泉、食のイベントと楽しみは満載。

家は「広々&お値打ち」が当たり前。



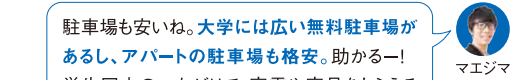
こっちは**広いのに安い!** 15畳の家で一人暮らししてる子もいる。すごく贅沢だね。



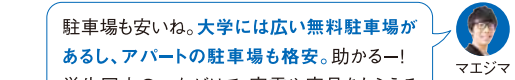
駐車場も安いね。**大学には広い無料駐車場があるし、アパートの駐車場も格安**。助かるー! 学生同士のつながりで、家電や家具をもらえることもあるし。僕が今使ってる電化製品のいくつかは、卒業した先輩から譲り受けたものなんだ。



農大生の**9割は道外出身者**。学生同士、助け合おうって**気持ちが強いから、心強い**よね。



私のアパートは近所に**大家さんが住んでいて、いろいろ気にかけてくれる**の。冬が近づくとタイヤ交換してくれたりもする。仲良しだよ!



街の人も**学生に優しい**よね。そういう意味でも、住みよいところだと思うな。

住まい

農大生が多く住むのは通学に便利な潮見地区。農大生専用物件も多数ある。家賃は安い、つくりはしっかりしているのが安心。多くの学生は、大学から送付されるアパート・下宿情報から家を選んでる。

アクアバイオ学科

前嶋健太郎 マエジマ ケンタロウ

神奈川県出身。オープンキャンパスで網走を訪れ、「生き物について学ぶならここだ!」と進学。元々は文系だったが「理系の基礎知識を学ぶ授業もあるので大丈夫でした」。軽音楽同好会所属でドラム担当。

生物生産学科

川和美香 カワフミカ

埼玉県出身。高校時代の宿泊体験で北海道の大きさに感動し、「もっと北海道を知りたい!」と進学を決意。趣味はカメラで、片道6時間以上のドライブで道内撮影に出かけることも。北海道自然探索部に所属。

話してくれた先輩



食品香粧学科

田邊悠馬 タナベ ユウマ

東京都出身。新鮮で多様な食材を使って学べることに心惹かれ、食材の宝庫・北海道へ。料理が得意で店で食べた味を家で再現できるほどの腕前。軽音楽同好会所属でギターとボーカルを担当。

地域産業経営学科

山崎日和 ヤマサキ ヒヨリ

神奈川県出身。アクティブな学びを求めて北海道へ。網走の観光大使として活動した経験を持つ。「誰にでも挑戦のチャンスがあり、学びが授業を超えて地域に展開していく。北海道オホーツクキャンパスはすごい!」

いろいろ「おいしい」アルバイト!



農大生の定番アルバイトといえば、ホタテの養殖を手伝う「**ホタテバイト**」。みんな、一度は経験するね。

男子は、ホタテの入ったカゴを運ぶ力仕事。女子は「ほろい」と呼ばれる稚貝の移し替えや、ホタテの耳に糸を通す耳吊りなど、陸での作業がメイン。



深夜から明け方までの作業でハードだけど、その分、やりがいも稼ぎも大きいね。



農家さんは規格外の野菜をよくくれるよね。食べ方も教わるから**食材に詳しくなった**。ただ、農家さんの数量の感覚にはいまだに驚くなあ。個数じゃなく「ジャガイモ何キロ持つてく?」ってキロ単位で聞かれるね(笑)

みんな、一人じゃ消費しきれない量の食材をもらうから、友達同士でもらった食材を持ち寄って**物々交換**する。**バーベキュー**もよくするよね。



短期アルバイトだけでなく、**ホテルや飲食店、コンビニの求人**も**大学に来るから**、仕事探しでは困らないね。私はアルバイト代で趣味のカメラを買ったの。その他に、ちゃんと貯金もしてるよ。

しごと

観光地である網走では、一次産業関連の短期アルバイトだけでなく、ホテルや飲食店などでの定期アルバイトも多数。アルバイトは生活費を得る手段であると同時に、地域産業を肌で知り、住民と交流を深める機会にも。

冬は「vs雪」の毎日! でも、寒いからこそその楽しみも。



1年生の時って、「雪ダイブ」したよね?

うんうん! でも今では、雪ダイブしてる子を見ると、「うれしいのは今だけだよ〜」って思う(笑)



わかるわかる(笑)。だんだん、「うわ〜また降った〜!」って思うようになるもんね。冬は**毎日、雪と寒さとの戦い**。雪かきもしなきゃだし、道路はスケートリンクみたいにツルツルになるし。



1年生の冬、まだ雪に慣れてない頃にスーパーに行こうとしたら、歩道が雪で埋まっててさ。頑張って進んでみたけど、「これは無理したら死ぬかも……」って命の危険を感じて、途中で引き返した(笑)



でも、「**なんかかなさ**」の気持ちで乗り切れるし、寒いからこそ**その楽しみもたくさんある**。私の冬の楽しみは**スキー**!

ワカサギ釣りもおすすめ!



冬のアイスも楽しみの一つ。外は寒いけど、**北海道の家は気密性が高く**て**すごかった**かい。暖房で室内が暑くなったらアイスで涼むのが「北海道あるある」。道外出身者にとって北海道の冬は未知の領域だけど、**案外すぐに慣れるし、おもしろい**ことも多いよ。

冬は靴選びが重要! 冬靴の靴底は滑りにくくなっているから、転ばずに歩けます



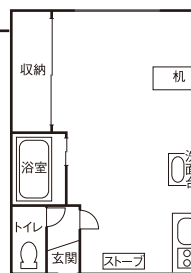
ちなみに……一番寒い時の服装は、こんな感じ!

アウターは厚手。インナーは、関東にいる時とあんまり変わらないくらい

11月頃から翌年5月初め頃まで寒さが続くオホーツクエリア。冬道ドライブが心配な人は、自動車学校が行っている冬道講習を利用すると◎。冬の服装や暮らし方のアドバイスは、先輩や北海道出身の友達に聞くのが一番。

KENTARO'S ROOM (10帖)

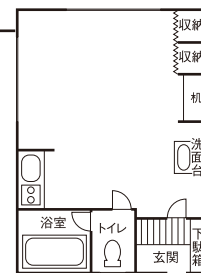
月の生活費	
家賃(駐車場込み)	34,000円
食費	20,000円
水道光熱費(夏季)	5,000円
通信費	10,000円
交通費(ガソリン代含む)	15,000円
その他	30,000円



できるだけ、自分のアルバイト代で生活費をまかなっています。冬季の水道光熱費は夏季の1.5~2倍ほどかかります

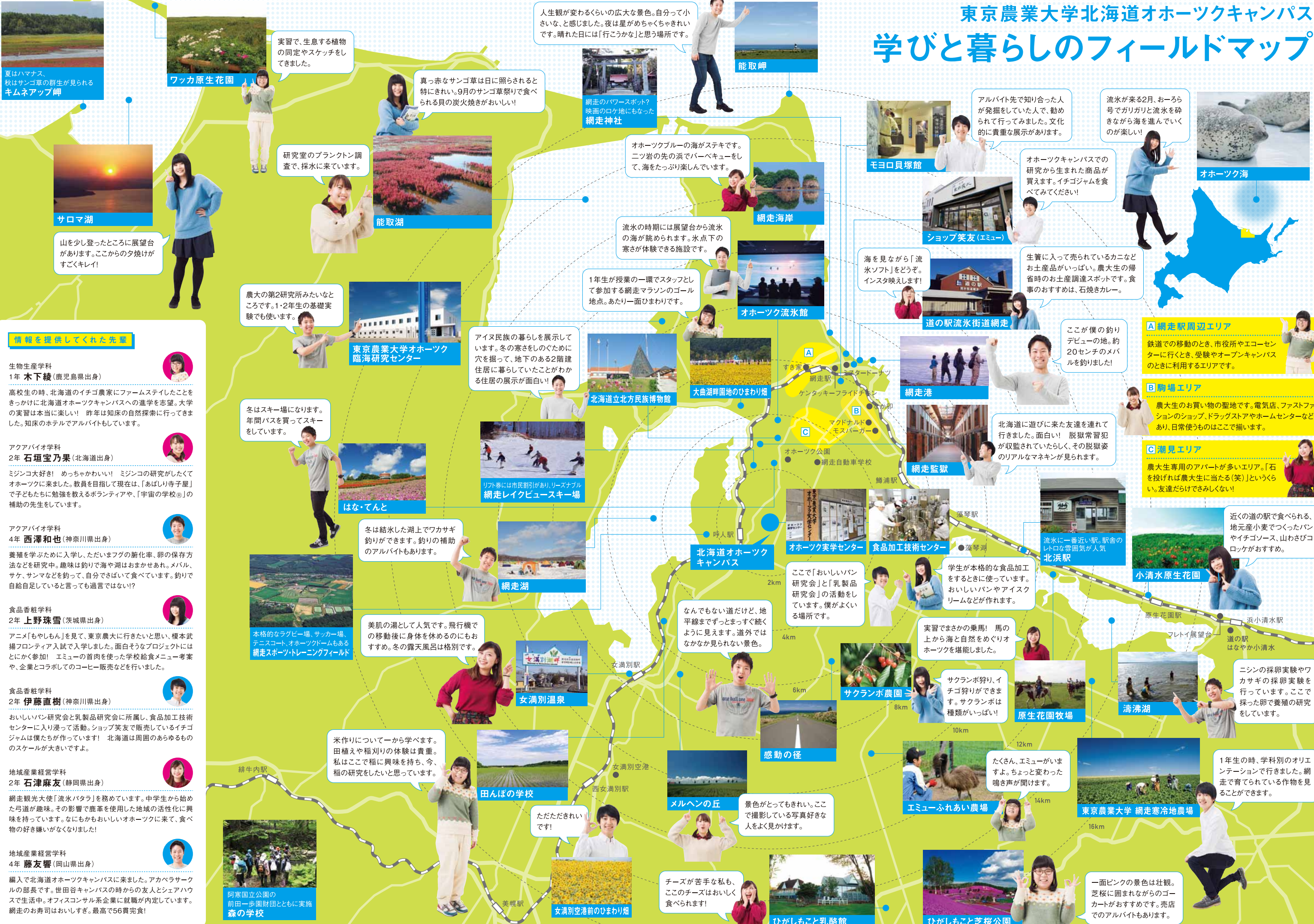
MIKA'S ROOM (11.5帖)

月の生活費	
家賃(駐車場込み)	35,000円
食費	20,000円
水道光熱費(夏季)	13,000円
通信費	13,000円
交通費(ガソリン代含む)	20,000円
その他	15,000円



冬は水道管凍結を防ぐために「水落とし」をします。最初は戸惑ったけど、大家さんがちゃんと教えてくれるので大丈夫でした

東京農業大学北海道オホーツクキャンパス 学びと暮らしのフィールドマップ



情報を提供してくれた先輩

生物生産学科
1年 **木下綾** (鹿児島県出身)
高校生の時、北海道のイチゴ農家にファームステイしたことをきっかけに北海道オホーツクキャンパスへの進学を志望。大学の実習は本当に楽しい！ 昨年は知床の自然探索に行ってきました。知床のホテルでアルバイトもしています。

アควアバイオ学科
2年 **石垣宝乃果** (北海道出身)
ミジンコ大好き！ めっちゃかわいい！ ミジンコの研究がしたくてオホーツクに来ました。教員を目指して現在は、「あばしり寺子屋」で子どもたちに勉強を教えるボランティアや、「宇宙の学校」の補助の先生をしています。

アควアバイオ学科
4年 **西澤和也** (神奈川県出身)
養殖を学ぶために入学し、ただいまフグの孵化率、卵の保存方法などを研究中。趣味は釣りや海や湖はおまかせあれ。メバル、サケ、サンマなどを釣って、自分でさばいて食べています。釣りで自給自足していると言っても過言ではない？

食品香粧学科
2年 **上野珠雪** (茨城県出身)
アニメ「もしも」を見て、東京農大に行きたいと思い、模本武揚フロンティア入試で入学しました。面白そうなプロジェクトにはとにかく参加！ エミュの首肉を使った学校給食メニュー考案や、企業とコラボしてのコーヒー販売などを行いました。

食品香粧学科
2年 **伊藤直樹** (神奈川県出身)
おいしいパン研究会と乳製品研究会に所属し、食品加工技術センターに入り浸って活動。ショップ笑友で販売しているイチゴジャムは僕たちが作っています！ 北海道は周囲のあらゆるもののスケールが大きいですよ。

地域産業経営学科
2年 **石津麻友** (静岡県出身)
網走観光大使「流水バタラ」を務めています。中学生から始めた弓道が趣味。その影響で鹿革を使用した地域の活性化に興味を持っています。なにかもおいしいオホーツクに来て、食べ物の好き嫌いがなくなりました！

地域産業経営学科
4年 **藤友響** (岡山県出身)
編入で北海道オホーツクキャンパスに来ました。アカペラサークルの部長です。世田谷キャンパスの時から友人とシェアハウスで生活。オフィスコンサル系企業に就職が内定しています。網走のお寿司はおいすぎ。最高で56貫完食！

夏はハマナス、秋はサングソウの群生が見られる
キムネアップ岬

ワッカ原生花園
実習で、生息する植物の同定やスケッチをしました。

研究室のプランクトン調査で、採水に来ています。

真っ赤なサングソウは日に照らされると特にきれい。9月のサングソウ祭りで食べられる貝の炭火焼きがおいしい！

人生観が変わるくらいに広大な景色。自分って小さいな、と感じました。夜は星がめちゃくちゃきれい。晴れた日は「行こうかな」と思う場所です。

網走のパワースポット？
映画のロケ地にもなった
網走神社

オホーツクブルーの海がステキです。ニツ岩の先の浜でバーベキューをして、海をたっぷり楽しんでいます。

流水の時期には展望台から流水の海が眺められます。氷点下の寒さが体験できる施設です。

1年生が授業の一環でスタッフとして参加する網走マラソンのゴール地点。あたり一面ひまわりです。

海を見ながら「流水ソフト」をどうぞ。インスタ映えます！

アルバイト先で知り合った人が発掘をしていた人で、勧められて行って見ました。文化的に貴重な展示があります。

オホーツクキャンパスでの研究から生まれた商品が買えます。イチゴジャムを食べてみてください！

流水が来る2月、おろろ号でガリガリと流水を砕きながら海を進んでいくのが楽しい！

オホーツク海

農大の第2研究所みたいなところです。1・2年生の基礎実験でも使います。

東京農業大学オホーツク臨海研究センター

アイヌ民族の暮らしを展示しています。冬の寒さをしのぐために穴を掘って、地下のある2階建住居に暮らしていたことがわかる住居の展示が面白い！

北海道立北方民族博物館

大曲湖畔園地のひまわり畑

冬はスキー場になります。年間パスを買ってスキーをしています。

はなてんと

リフト券には市民割引があり、リーズナブル
網走レイクビュースキー場

北海道オホーツクキャンパス

ここで「おいしいパン研究会」と「乳製品研究会」の活動をしています。僕がよくいる場所です。

学生が本格的な食品加工をするときに使っています。おいしいパンやアイスクリームなどが作れます。

オホーツク実学センター

食品加工技術センター

流水が一番近い駅。駅舎のレトロな雰囲気が人気
北浜駅

近くの道の駅で食べられる、地元産小麦でつくったパンやイチゴソース、山わさびコロッケがおすすめ。

小清水原生花園

本格的なラグビー場、サッカー場、テニスコート、オホーツクドームもある
網走スポーツ・トレーニングフィールド

冬は結氷した湖上でワカサギ釣りができます。釣りの補助のアルバイトもあります。

網走湖

美肌の湯として人気です。飛行機での移動後に身体を休めるのにもおすすめ。冬の露天風呂は格別です。

女満別温泉

なんでもない道だけど、地平線までずっとまっすぐ続くように見えます。道外ではなかなか見られない景色。

感動の径

実習でまさかの乗馬！ 馬の上から海と自然をめぐりオホーツクを堪能しました。

原生花園牧場

ニシンの採卵実験やワカサギの採卵実験を行っています。ここで採った卵で養殖の研究をしています。

1年生の時、学科別のオリエンテーションで行きました。網走で育てられている作物を見ることが出来ます。

米作りについて一から学べます。田植えや稲刈りの体験は貴重。私はここで稲に興味を持ち、今、稲の研究をしたいと思っています。

田んぼの学校

ただただきれいです！

女満別空港

景色がとってもきれいで、ここで撮影している写真好きな人を見かけます。

メルヘンの丘

サクランボ狩り、イチゴ狩りができます。サクランボは種類がいろいろ！

エミュふれあい農場

たくさん、エミュがいいますよ。ちょっと変わった鳴き声が聞けます。

東京農業大学 網走寒冷地農場

阿寒国立公園の前田歩園財団とともに実施
森の学校

チーズが苦手な私も、ここのチーズはおいしく食べられます！

女満別空港前のひまわり畑

ひがしもと乳酪館

一面ピンクの景色は壮観。芝桜に囲まれながらのゴーカートがおすすめです。売店でのアルバイトもあります。

ひがしもと芝桜公園

道での移動のとき、市役所やエコーセンターに行くとき、受験やオープンキャンパスのときに利用するエリアです。

A 網走駅周辺エリア

農大生のお買い物聖地です。電気店、ファストファッションのショップ、ドラッグストアやホームセンターなどがあり、日常使うものはここで揃います。

ここが僕の釣りデビューの地。約20センチのメバルを釣りました！

B 駒場エリア

北海道に遊びに来た友達を連れて行きました。面白い！ 脱獄常習犯が収監されていたらしく、その脱獄姿のリアルなマネキンが見られます。

網走監獄

生簀に入って売られているカニなどお土産品がいっぱい。農大生の帰省時のお土産調達スポットです。食事のおすすめは、石焼きカレー。

C 潮見エリア

オホーツクキャンパスでの研究から生まれた商品が買えます。イチゴジャムを食べてみてください！

ショップ笑友(エミュ)

モヨロ貝塚館

モヨロ貝塚館